
新しい流星の戦士 ~ RETURN EXE ~

穴山銀次郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新しい流星の戦士 ～RETURN EXE～

【Nコード】

N6546I

【作者名】

穴山銀次郎

【あらすじ】

50年後の未来から来た新たな戦士、ニユースター・ロックマンと200年前から現在に生き続けたネットナビ、ロックマン・EXE・・・

2人の戦士が出会う特別な物語が始まる。

始まりの瞬間

コダマタウン・・・ここは3度も地球を救った戦士、ロックマンと星河スバルが住んでいた町。

その町に一人の少年が楽しく友達と遊んでいた。

彼の名前は光流斗。

スバルが復学する前に転校してきたコダマ小学校の生徒である。

髪型が光熱斗と同じ髪型で、ゴーグルをつけている。

「じゃあな！」

流斗は友達と別れ、そのまま家に帰った。

その時、ドリームアイランドの方角に光が輝いていた。

「な、なんだ!?!」

その様子を目撃した流斗はすぐにバスを乗り、ドリームアイランドへ向かった。

ドリームアイランドについた後、流斗が目撃したのは・・・

「消える、電波ウイルス！ オリオンシュート！」

彼が目にしたのは水色のボディをしていた男が電波ウイルスをデリートしていた。

彼の名はニュースター・ロックマンこと星河ワタルである。

ワタルは50年後の未来から来たスバルの孫。

彼は以前、スバルを見損ない、孤独になったことがあった。

その時にウィザードのオリオンと出会い、電波変換できるようになり、くじやく座のFM星人パヴオニスに導き、スバルの時代に飛ん

だ。

(スッゲー・・・)

ニュースター・ロックマンの戦いぶりを見た流斗は驚きを隠せなかった。

そして、しばらく経つとニュースター・ロックマンはワタルに戻り、ドリームアイランドを散歩し始めた。

(? あれ? あの姿を見てると誰かに思い出してきたような・・・)

流斗はワタルが電波変換したニュースター・ロックマンの姿を見て何かが引つ掛かったらしい。

しばらく経つと流斗はバス停に戻り、コダマタウン行きのバスに乗った後、改めてコダマタウンにある家に帰った。

ワタルも数分遅れてサテラポリス本部行きのバスに乗り、そのまま戻っていった。

ワタルが見たもの

数日後、ワタルはオリオンからサテラポリス本部のインターネットで青い人型の電波体が目撃したと伝えられ、オリオンに搜索を頼んだ。

どうだ？ 見つけたか？

『うっん、見つからない。』

オリオンはワタルにオペレートしながら進んで行った。

お前の気のせいじゃないか？

『そんな事無いよ！ 確かに見たんだ！ ……ん？』
どうした？

オリオンが何かに気付いたのか、ワタルはオリオンに訊いてみた。

『空間が歪んでる。』

オリオンが見たのは渦巻状の穴である。

そこに何かあると予想したワタルは……

オリオン、その空間に突っ込んで見てくれ。

『うん。』

オリオンは穴に入ろうとしたが……

『うわっ！！？』

オリオンが数10メートル吹き飛ばされてしまう。

『ダメだ、入れない。』

マジで〜!?!?

オリオンに入れないと言われたワタルは残念といった表情で落ち込んだ。

『でも、電波変換なら入れるよ。』

嘘!?!?

『うん。』

そのことを聞いたワタルはならばと言わんばかりに立ち上がる。

そしてワタルはすぐにオリオンをウェーブアウトさせ、電波変換の準備を整える。

「トランスコード111、ニュースター・ロックマン!」

ワタルの周りに電波エフェクトによって覆われ、覆われた電波エフェクトからニュースター・ロックマンへと電波変換した。

「ウェーブ・・・イン!」

ニュースター・ロックマンはインターネットの中にウェーブインし、渦巻状の穴に向かって出発した。
到着後・・・

「こいつの事だな?」

『うん、間違いない。』

ニユースター・ロックマンが確認した後、すぐに空間の中に入った。その空間から出た後、ニユースター・ロックマンが見たものは一般ナビが多く、コダマタウンとは全く違う町である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6546i/>

新しい流星の戦士 ~ RETURN EXE ~

2010年10月10日07時33分発行